

所管課	生涯学習部生涯学習課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策									
	第3章 元気創造都市			01 生涯学習			02 学習がまちづくりにつながる仕組みを整える									
事業：生涯学習推進事業										整理番号	0015					
目的	市民が「いつでも・どこでも・だれでも・なんでも・みずから」学ぶことができるよう、河内長野市内で実施されてきた講座・教室・イベント等を体系的に整理してわかりやすく市民に情報提供するとともに、講座等に単位を付与することにより、インセンティブを働かせ、一定の取得単位数に達した方に、市から学位を授与することによって、それを励みにし、市民の自己実現のため一層学習意欲の高揚を図り、併せて市民の経験を生かした生涯学習によるまちづくりを推進する。															
目標	くろまる塾生への登録者をさらに増加していく。また、企業や大学との連携講座や現役世代を視野に入れた休日講座を積極的に開発し、くろまる塾の充実を図る。															
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		5,873		コスト情報・評価	総コスト(千円)		12,881		総合評価	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		5,463		内訳	事業費		5,873		効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		7,008		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0		くろまる塾講座の提供方法や内容等、より良い形にするための検討を重ねる必要がある。					
		その他特定財源		410			一人あたり(円)		114							
							世帯あたり(円)		273							
貢献度		A		根拠		くろまる塾への登録者数が1,000名を超え、市民の一層の学習意欲の高揚に資するものとなっている。										
今後の方向性	ひきつづきさまざまな分野の講座等を認定し、多くの市民・塾生の参加に努める。比較的若い世代の参加を促せる講座を企画し、市域全体でまちづくりにつながる人材育成をめざし、さらなる教育立市のまち河内長野の充実を図る。															

事業優先順位	1 細事業：河内長野市民大学「くろまる塾」										整理番号	02	
目的	①学習で得た成果を社会に活かす人づくり。②学習で得た成果をさらに自己の向上に活かせる環境づくり。												
目標	生涯学習情報の充実や企業・大学との連携による講座開発など、くろまる塾を中心として、市民の学習機会の向上を図る。												
事業実施主体	直営	事業開始年	平成23年度	根拠法令									
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		平成24年度	比較				
	財源内訳	一般財源		5,873			内訳	事業費					12,881
		国府支出金		5,463				人件費					5,873
		地方債		0				公債費					7,008
		市民大学受講料		0				一人あたり(円)					0
				410				世帯あたり(円)					114
		0		職員数(人)		273							
		0		再任用職員数(人)		0.80							
		0				0.30							
今後の方向性	ひきつづき様々な分野の講座等を認定し、多くの市民・塾生の参加に努める。比較的若い世代の参加を促せる講座を企画し、市域全体でまちづくりにつながる人材育成を目指し、さらなる教育立市のまち河内長野の充実を図る。												
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民(中学生以下を除く。)								
	A	A	B										

